「新しい東北」官民連携
推進協議会 連携事業

第2回『コミュニティ・カーシェアリング』シンポジウム in 石巻

コミュニティ カーシェアリング ＝ やさしい未来

2018
7月14日（土）
10:30～
10:00 開場
時訳き同通付

石巻市防災センター 2F ホール（受付1F）
石巻市穀町 12－1 石巻市役所となり（石巻駅徒歩3分）
※車でお越しの方は石巻市役所立体駐車場をご利用ください

『コミュニティ・カーシェアリング』とは地域コミュニティが運営し助け合いや関係を育むカーシェアリングで、東日本大震災を機に宮城県石巻市で生まれました。ベルギーとドイツでも同様に地域コミュニティの力でモビリティを確保するカーシェアリング等が行われています。
ベルギー・ドイツ・石巻の事業者による事例報告に加え、日本国内で行われているモビリティ事例も共有・比較し、コミュニティ型モビリティの課題や可能性を探るシンポジウムを開催します。
ぜひ、ご参加ください。

7月15日（日）午前中に石巻の『コミュニティ・カーシェアリング』の現場視察（無料・定員50名）を行います。
詳細は、参加ご希望の方に改めてご案内させていただきます。現場視察のみの参加も歓迎です。（申込は裏面）

7/14 資料代 2,000円
（定員100名）

講師陣や参加者と交流しよう！

立食ランチ ＋1,000円
（定員50名）

主　　催：『コミュニティ・カーシェアリング』シンポジウム実行委員会　　共　　催：石巻市
特別協力：一般社団法人日本カーシェアリング協会 /Autodelen.net/Taxistop/Carsharing im Landkreis Ebersberg
後　　援：社会福祉法人石巻市社会福祉協議会 / 社会福祉法人宮城県社会福祉協議会 / ドイツ大使館 / ベルギー大使館
協　　賛：株式会社イトオン / 株式会社 IDOM/ 株式会社 NTT データ東北 /MS＆AD ゆにぞんスマイルクラブ / 大阪ガス株式会社
エネルギー・文化研究所 / 株式会社ジェイティップス / 株式会社 CDS 経営戦略研究所 / 三菱電機株式会社 / 横浜ゴム株式会社
協　　力：特定非営利活動法人 ITS Japan / 石巻エコ EV カーシェアリング検討委員会 / 石巻コミュニティ交通コンソーシアム / 石巻専修大学
ウィーン工科大学交通研究所 / 公益財団法人国際交通安全学会 (IATSS)/ 特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム
一般社団法人電気自動車普及協会 (APEV)/ 東北大学 / 長岡技術科学大学 / 一般社団法人みやぎ連携復興センター（五十音順）

事業者紹介

AUTODELEN.NET（CARSHARE BELGIUM）

2003 年にゲント（ベルギー）で設立された非営利団体。550 のコミュニティが参加するカーシェアリング「COZYCAR」、福祉車両を活用した外出支援ボランティア事業「AVIRA」を運営。同市のカーシェアリングユーザーを 2020 年までに 20,000 人にする（現在 9,723 人）ことを目標に掲げ、カーシェアリングを普及・啓蒙する活動も自治体と連携し行っている。

Taxistop

1975 年にフランダース（ベルギー）で設立された非営利団体。ヒッチハイクのコーディネーションから活動をスタートさせ、現在は広くシェアリングモビリティに関する事業を行う。モバイルサービスを開発し利便性の向上を図る一方で、高齢者向けにレステクノロジーな送迎サービスを提供し、265 の地域、約 37,000 人に利用されている。

EBE（Carsharing im Landkreis Ebersberg）

ミュンヘン（ドイツ）の東部エバースベルグ地域で行われている産官民のカーシェアリング推進プロジェクト。現在 8 つの地域でカーシェアリングの非営利組織が立ち上がっており、運営は全て地域のボランティアが行っている。ノウハウを横展開し、規模を広げている。2030 年までに 1000 人以上の居住者がいる全集落でカーシェアリングを導入することを目標としている。

一般社団法人 日本カーシェアリング協会 Japan Car Sharing Association

東日本大震災の直後より、全国から寄付で集めた車を活用した活動を宮城県石巻市で実施。地域コミュニティで運営し支え合う地域づくりを目指す『コミュニティ・カーシェアリング』をはじめ、生活困窮者や非営利団体への車の貸出といった寄付車で行う様々な地域貢献事業を展開している。

プログラム

10:30　開　会

10:30 - 10:45　挨　拶

10:45 - 12:20　第一部

「各地の『コミュニティ・カーシェアリング』」

- 「『コミュニティ・カーシェアリング』概論」
  柴山 多佳児（ウイーン工科大学 交通研究所）
- 「ゲントのカーシェアリング」
  Jeffrey Matthijs（Autodelen.net）
- 「エバースベルグ地域でのカーシェアリング」
  Wilma Östreicher（Carsharing im Landkreis Ebersberg）（ビデオ出演）
- 「石巻の『コミュニティ・カーシェアリング』」
  吉澤 武彦（一般社団法人日本カーシェアリング協会）

12:20 - 14:00　お昼休憩　休憩中に電気自動車を利用した給電デモを行います。
事前にご予約いただいている方は登壇者を交えた立食ランチ
※昼食は別会場でご用意しております。防災センター内での食事はできませんのでご了承ください。

14:00 - 14:50　第二部

「交通事業者や地域にとってのコミュニティ・カーシェアリング」

- 「Taxistop による社会的かつ持続可能なシェアリングモビリティ」
  Angelo Meuleman（Taxistop）
- 「わが国の地域公共交通の実状と共助型モビリティの課題」
  鳩山 紀一郎（長岡技術科学大学）

15:00 - 16:20　パネルディスカッション

「『コミュニティ・カーシェアリング』の役割と未来」
モデレーター 鈴木 高宏　（東北大学未来科学技術共同センター）
登壇者 鳩山 紀一郎，柴山 多佳児，Jeffrey Matthijs,
Angelo Meuleman, Wilma Östreicher（ネット中継で参加予定）
吉澤 武彦

16:20 - 16:50　調印式・挨拶

16:50　閉　会

★ 同時通訳あり ※講演テーマは変更される場合があります

登　壇　者　紹　介

鳩山 紀一郎　長岡技術科学大学　産学融合トップランナー養成センター

1976 年米国カリフォルニア州生まれ、2001 年東京大学大学院修士課程修了、同大学院助手、助教を経て 2007 年に博士号を取得。同年 10 月に退職し、2011 年 5 月までロモノソフ・モスクワ大学ビジネススクールにて招待講師。2011 年 6 月より 2017 年 3 月まで東京大学大学院工学系研究科講師。2017 年 4 月より現職。2012 年 10 月より、東日本大震災の被災地である岩手県釜石市の地域公共交通体系の再構築に関わり続けている。

柴山 多佳児　ウィーン工科大学　交通研究所

1983 年石巻市生まれ。東京大学工学部・大学院工学系研究科社会基盤学専攻を修了。ウィーン工科大学に留学後、2011 年より同大学交通研究所研究員。2012-2013 年にはオーストリア・CARUSO の利用者を対象とした研究調査に従事。現在は各地での持続可能な都市交通計画の策定支援に従事するほか、世界交通会議 WCTR の分科会「国・地域の交通政策・計画」にてシェアリングや自動運転など次世代のモビリティーサービスの交通計画への統合への国際研究グループメンバー。

Jeffrey Matthijs　Autodelen.net

2008 年より Autodelen.net の代表。カーシェアリングのもつ環境的・社会的・経済的な利益を最大化することをミッションに活動している。
Autodelen.net のチームと共に、行政との対話の窓口役を担い、カーシェアリング事業者や個人間カーシェアリンググループを結び付け、活動しやすい環境の創出に取り組む。その他にも自治体の車両や、福祉車両をシェアするなど、多様なグループがカーシェアリングにアクセスできるような革新的な実証を行っている。

Angelo Meuleman　Taxistop

Taxistop のイノベーション・ポリシーディレクター。2007 年より、シェアリングモビリティを交通の世界で最も素晴らしいコンセプトとすることをミッションとしている。国際的なプロジェクトにおけるシェアリングモビリティのコンサルタントやパートナーとして、ヨーロッパ中を駆け回っている。ベルギー国内では Jeffrey Matthijs とともには Mobihub（シェアリングモビリティや、複数の輸送手段や自転車駐輪施設などを備えた地域の拠点）という都市デザインのための新しいコンセプトに着手している。

Wilma Östreicher　Carsharing im Landkreis Ebersberg

エバースベルグ地域で展開されている 8 つのカーシェアリンググループのうち の 1 つ、Carsharing-Union Markt Schwaben e.V. の代表。英語話者ということで今回プロジェクトチーム代表として参加。
★ビデオ・ネット中継で参加予定

吉 澤 武 彦　一般社団法人日本カーシェアリング協会

1978 年兵庫県姫路市生まれ。立命館大学政策科学部を卒業後、6 年間広告代理店に勤務。退社後、本格的に社会活動に従事し始め、平和や環境に関する様々なプロジェクトに取り組む。震災後、一般社団法人日本カーシェアリング協会を設立し、石巻で取組を続ける。

鈴 木 高 宏　東北大学　未来科学技術共同研究センター

1998 年東京大学工学系研究科博士課程修了、工学（博士）。同大生産技術研究所講師、助教授、同大情報学環の後、2010 年から長崎県庁に出向し長崎 EV・ITS プロジェクトを推進。2013 年東大に戻り、2014 年から現職。この他、電気自動車普及協会 (APEV) 理事。学際的にロボット・次世代交通など先進技術の社会実装に取組み、仙台市の特区認定に貢献、自動走行等の近未来技術の実証を推進している。

【申込記入欄】この用紙へご記入のうえ、**ＦＡＸ ０２２５－２４－８６０１**へお送りください。

※ WEBからの申込も可能です。(URL：http://www.community-carsharing.com/)　◆ 申し込み締め切り7月6日(金) 定員100名

名　前		所　属	
住　所			
電　話		E-mail	
ご希望の□に✓を付けてください	7 月 14 日（シンポジウム）参加 □ランチ付　□ランチ無	7 月 15 日（現場視察）参加 □ランチ付　□ランチ無	

お問い合わせ

『コミュニティ・カーシェアリング』シンポジウム実行委員会

〒986-0813 宮城県石巻市駅前北通り 1 丁目 5-23　TEL：0225-22-1453　FAX：0225-24-8601
Mail：sympo@japan-csa.org　URL：https://www.community-carsharing.com/

第2回『コミュニティ・カーシェアリング』シンポジウム in 石巻
7月15日（日）現場視察のご案内

地域の支え合い活動として『コミュニティ・カーシェアリング』を実践されている「不動町カーシェア会」の皆さんの活動を現場でご紹介いたします。気軽にご参加ください。

参加費：無料（定員：50名）

※ランチ懇親会参加の場合は別途1,000円いただきます。

＜プログラム＞

9:45　日本カーシェアリング協会事務所集合（問合せ先住所）※集合後移動
10:00　不動町到着、活動の説明（日本カーシェアリング協会　吉澤）
10:30　利用者の方々と自由な意見交換
11:45　終了
12:00　ランチ懇親会（事前予約者のみ）※1時間程度予定

＜不動町カーシェア会のご紹介＞

結成：2017年5月（設立時5名）
会員：17名（平均年齢75歳・ボランティアドライバー3名）

毎月2回買い物ツアー♪

気になるお店にランチツアー♪

通院などの外出のお手伝い♪
（昨年平均13回/月）

四季折々の旅行におでかけ♪

毎月お茶っこで次のお出かけ話し合い♪

今年のテーマは
『イキイキ地域づくり』

●参加ご希望の方は別紙ちらし裏面参照の上、事前にお申し込みください。

問合せ
『コミュニティ・カーシェアリング』シンポジウム実行委員会
事務局：一般社団法人日本カーシェアリング協会　〒986-0813 石巻市駅前北通り一丁目5番23号
TEL：0225-22-1453 Mail：sympo@japan-csa.org　URL：https://community-carsharing.com/